

令和2年第1回(3月)
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
3月16日(月) 4人	① 宮 里 芳 男 ④ 与那嶺 義 雄	② 伊 集 悟	③ 崎 原 盛 秀
3月17日(火) 4人	⑤ 真栄城 哲 ⑧ 屋比久 満	⑥ 大 城 純 孝	⑦ 宮 里 洋 史
3月18日(水) 4人	⑨ 仲 松 勤 ⑫ 喜 納 昌 盛	⑩ 長 浜 ひろみ	⑪ 大 城 誠 一
3月19日(木) 3人	⑬ 前 里 光 信	⑭ 伊 計 裕 子	⑮ 平 良 正 行

一般質問通告内容(令和2年 第1回定例会)

質問者	① 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 令和2年度 予算編成について	<p>令和2年度予算編成については、大変苦勞なされたことと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 予算編成で重点的に留意したのは。</p> <p>(2) 新規事業、縮小事業はそれぞれ何件か。又、経費削減をした事業は何件か。</p> <p>(3) 令和3年度と4年度の見通しはどうなっているか。</p>	町長
2. 新型コロナウイルスについて	<p>新型コロナウイルスの県内での感染者が見つかりました。2月13日に一人、19日に一人、今後さらに感染が広がる可能性があります。</p> <p>(1) 沖縄県との連携、連絡体制はどうなっているか。</p> <p>(2) 西原町としての対応、対策はどうなっているか。</p> <p>(3) 病院との連絡体制はどうなっているか。</p>	町長
3. 浦添西原線、 那覇北中城線及 び西地区区画整 理事業について	<p>現在浦添西原線は、浦添側がほぼ完成に近い状況にあります。しかし、西原に入ると区画整理事業が進まない為なのか進んでいない状況です。町長の施政方針の中では、県と連携し進めていくとのことですが、以下について伺います。</p> <p>(1) 浦添より西原に入ると急カーブになり大変危険な状態になっている。対策は考えているか。</p> <p>(2) 浦添西原線の進捗状況と毎年度のシミュレーションはあるのか。また、最終的には何年度に完成予定なのか伺います。</p> <p>(3) 那覇北中城線の進捗状況と毎年度のシミュレーションはあるのか。また、最終的な完成時期を伺います。</p> <p>(4) マックスバリューの移転はいつ頃になるのか。</p> <p>(5) 西地区の区画整理事業が進まないと、浦西線は工事が進まないのか伺います。</p>	町長

4. 児童虐待について	県内での虐待が昨年よりも多いとありました。西原町内の昨年度と今年度の虐待の件数と、その対策や取り組みについてお聞きします。	町 長
質問者	② 伊 集 悟 議 員	質問の相手
1. 放課後を安心して過ごせる学童クラブについて	<p>親が働いている小学生のいる家庭では、子どもたちが安心して放課後を過ごせる学童（放課後児童クラブ）は、大変ありがたく、必要不可欠な施設です。しかし、昨年、期限内に入所申込みをしたが、現在、入所することができずに「このままでは、仕事を辞めなければならない」、「一人親世帯なのに預けることができずに働けない」などの困惑した保護者から相談を受けております。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 現時点での待機児童数。</p> <p>(2) 待機児童解消に向けた具体策について。</p> <p>(3) 発達障害等支援が必要な児童の入所数と支援体制について。</p>	町 長
2. 待機児童と保育士不足について	<p>現在、4月からの保育園入所の決定通知が出された時期だと思えます。入所保留（待機児童）になった保護者からは、切実な声も届いております。また、定員割れも生じている状況に、入所保留（待機児童）になった世帯からは、疑問の声も寄せられております。待機児童の主な原因は、深刻な保育士不足だと認識しているところですが、以下、伺います。</p> <p>(1) 現時点での待機児童数について。</p> <p>(2) 各園の定員割れの状況と原因について。</p> <p>(3) 不足している保育士数について。</p> <p>(4) 施政方針で示された「保育補助者雇上強化事業」及び「保育士試験受験者支援事業」の具体的な内容及び実施計画について。</p>	町 長

教育長

3. 子どもたちのおいしい給食について

学校給食について、近年、保護者の負担軽減、子どもの貧困対策の目的で、給食無償化を進める自治体も増えております。本町でも、学校給食について、平成28年の町長選における町長の「給食費無料化を目指す」公約その後の給食費値上げや就学援助制度の収入基準見直しなど議論がありました。また、老朽化が進む給食センター、給食費の未納問題なども、たびたび議会で取り上げられてきました。そこで伺います。

(1) 平成29年度の給食費値上げにより、滞納額が増加傾向だと伺っておりますが、直近3年間の期限内徴収率、徴収率、滞納率、滞納額、債権放棄額

	期限内徴収率	徴収率	滞納率	滞納額	債権放棄額
29年度					
30年度					
令和元年度					

(2) 期限内未納や振替不能の滞納者および長期滞納者への催告、督促、滞納処分等、対応の手順

(3) 直近3年間の納付方法の構成比および納付方法別の期限内徴収率

◇納付方法		◇期限内徴収率	
納付書 () (%)		納付書 () (%)	
口座振替 () (%)		口座振替 () (%)	

教育長

4. 西原町の学力向上対策について

文科省は、令和2年度の全国学力テストを4月16日に実施すると通知しました。この全国学力テストは、国語・算数、数学(3年に1度は理科・英語)の教科の調査以外にも、子どもの生活や内面についても調査が行われております。そこで伺います。

(1) 文科省は、令和2年度の調査では、「社会経済的背景」(SES)が学力に与える影響を本格的に調査するとしております。社会問題化している「貧困の連鎖」を断ち切るために、経済格差を乗り越える学力を付けさせる学校の役割の重要性を問うものだと期待しております。具体的にどのような調査が想定されるのか、教育委員会の見解を伺う。

(2) 令和元年度の学力テストの質問紙調査の結果において、本町の児童生徒は、自己肯定感や将来への夢や希望などが、全国より低い傾向にあるとのことでしたが、具体的にどの質問項目がどれくらい低かったのか、また、その原因分析と対策を伺う。

(3) 平成25年度の学力テストでは、全国平均を大幅に上回り、全国最下位から全国24位に大躍進した沖縄の小学生。その小学生が中学3年生になった平成29年には、最下位に転落しました。その後も同様の状況が続いております。本町の中学生は、県平均を超えて、中頭地区では上位ではありますが、全国平均を下回っております。以下、伺います。

ア. 中学進学後、3年間でなぜに低迷に至るのか。学力テストの内面等の調査結果において、自己肯定感などとの相関など、原因や対策は、見出せないか。

イ. 施政方針では、県の「学力向上推進プロジェクトⅡ」を用いた授業改善を行うとあるが、今年の「学力向上推進プロジェクト」との違いは何か。

質問者	③ 崎原盛秀 議員	質問の相手
1. CFS（豚コレラ）の発生について	<p>今年1月8日うるま市で CFS いわゆる豚コレラの陽性が確認されました。本県においては、およそ33年ぶりに発生し、その後もうるま市や沖縄市で新たな感染が確認され、国・県を挙げた対応で終息するかに思われた矢先、2月25日、うるま市の養豚場で6例目となる豚熱（CSF 豚コレラ）の感染が新たに確認されました。そこで以下について伺います。</p> <p>(1) 町内の養豚農家は何世帯で、およそ何頭の豚を飼育していますか。また、今回の豚コレラに関する町内養豚農家への対応はどのようにされましたか。</p> <p>(2) マスコミ報道では、およそ1万頭の豚が殺処分されたとのことですが、県内で、何施設で豚コレラが発生し、何頭の豚が殺処分されたのか伺います。</p> <p>(3) 1万頭あまりの豚を殺処分されたとのことですが、これだけ多くの豚を殺処分するには、相当な費用と人員が必要だったと思いますが、県と今回発生した、うるま市や沖縄市だけで、その対応ができたのか。あるいは、他の市町村にも人員の派遣等、協力依頼があったのか伺います。</p> <p>(4) 本町からの動員など実績があれば、その派遣した職員の数と具体的な作業内容について伺います。</p>	町長
2. 新型コロナウイルスに対する危機管理について	<p>世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスは日本国内でも猛威を振るい、これまで国の危機管理が厚労省任せで後手後手の否めない状況から新型コロナウイルスの感染拡大をめぐっては政府対応への厳しい視線が日に日に強まっています。一方、沖縄県においてもクルーズ船観光客関連を含む3人が新型コロナウイルスに感染し、好調を維持している観光経済へのダメージと今後の感染拡大を懸念する県民や町民の声が日々高まっています。そこで西原町の新型コロナウイルスに対する危機管理について、どのような取り組みがなされているのか伺います。</p>	町長

<p>3. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について</p>	<p>農水産物流通・加工・観光拠点施設については、今年12月にオープン予定ですが、以下について伺います。</p> <p>(1)現在の進捗状況及び令和2年度の事業内容について伺います。</p> <p>(2)地域食材提供施設としてのレストランや加工施設、チャレンジ、歴史文化展示施設の委託先については、どのようになっているのか進捗状況等をお聞かせ下さい。</p> <p>(3)オープンに向けた事業執行の課題とその対策等について伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 令和2年度施政方針について</p>	<p>(1)農業振興の中で「人・農地プラン」の実質化に向けた取り組みについて、その事業概要をお聞かせ下さい。</p> <p>(2)アンケートの実施や地域懇談会を開催するとのことですが、アンケートはどの程度の規模でどのような内容で実施するのか伺います。</p> <p>(3)また、地域懇談会は何箇所で開催程度、実施する予定なのかお聞かせ下さい</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 大型MICE施設の動向について</p>	<p>(1)これまで東海岸地域サンライズ推進協議会では何度も国・県に大型MICE施設の早期整備要請等をおこなってきたとのこと。しかしながら、今日でも膠着状態が続いていることから大型MICE施設に賭ける地元住民の思いを訴える町民総決起大会を開催していくために、今後、同推進協議会を開催し、その中で手順等について協議をしていくとのことでしたが協議内容等をお聞かせ下さい。</p> <p>(2)県では今年度大型MICE施設整備計画の改定に向けた調査検討業務として約2千9百万円の委託費が計上されましたがその進捗状況について伺います。</p>	<p>町 長</p>

<p>6. 町財政再建を担う企業誘致について</p>	<p>(3) 与那原町と西原町にまたがるエリアで県が計画を進める大型MICE施設事業について、県では令和2年度予算としてMICE施設の規模や機能、建設スケジュールなど、基本計画の再策定に必要な費用を盛り込んだ「マリンタウンMICEエリア形成事業」として4,400万円を新たに当てたとありますが、その具体的な調査内容及び目的について伺います。</p> <p>オキコ株式会社の崎原土地改良区への開発行為に関しては道路用地取得や道路整備についても同企業の企業投資でおこなっている。町も積極的に関わってほしいが、その後のオキコ株式会社との協議や用地及び事業進展について伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>④ 与那嶺 義雄 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 総合計画の策定で中長期的なまちづくりを</p>	<p>西原町が中長期的な視点での街づくり＝総合計画を放棄し、実行計画の4年で充分だと方向転換したのが「西原町まちづくり基本条例」が策定された上間町長就任の2期目。以来、8年間をある意味短期的な視点での町政運営の結果が、今日の財政ひっ迫を呼び込み、教育福祉予算の削減や将来のまちづくりの展望をも困難な状況にしている。家庭の生活設計や企業活動においても中長期的な視点は不可欠だ。行政においても、自治法で基本構想・総合計画の必置義務が削除された後も、全国のほとんどの自治体において総合計画はまちづくりの常識、不可欠だと位置づけられてきた。しかし、西原町はその認識とは真逆のまちづくりを、この8年間実践し今日の状況を迎えた。</p> <p>(1) 今後も総合計画不要論の立場でまちづくりが可能だとお考えか、お聞きする。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 今後の行財政運営について</p>	<p>(2) まちづくり基本条例の策定と総合計画の必置義務が不要になった時期が重なり、両者を策定するのが物理的に無理な状況下で総合計画が放棄された事情があると、私は推察している。この時期に総合計画の策定の是非について十分に検討していたのか、その見解をお聞きしたい。</p> <p>2020年度の町長の施政方針を見ても、今日の財政逼迫をいかに打開するか、その抜本的な対策が示されているとは思えない。</p> <p>(1) 今期で退任される上間町長には、その財政的な苦境を打開するための処方箋を示す責任があると、私は考えるが見解をお聞きする。</p> <p>(2) この2～3年の行財政対策と20年度の行財政対策の違いはどこにあるのか、説明して頂きたい。</p> <p>(3) 今後5年間は新規事業の展開は出来ないとの認識に変わりはないか、お聞きする。</p>	<p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑤ 真栄城 哲 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町財政計画について</p>	<p>令和2年度西原町一般会計当初予算(案)が議案提出され、予算額は116億5,000万円。対前年度比3億4,200万円の減額となっています。令和2年度予算編成では国の施策による教育費の新たな事業費や一部事務組合の負担金の増額、国保特会の累積赤字解消に向けた赤字補填により、2億5,537万円の収支不足となっています。以下の件について伺います。</p> <p>(1) 懸念されていた、過去の累積赤字については、県の単一化に間に合わせた解消ではなく、それぞれの自治体の財政状況に合わせた、解消計画が可能になりました。これを踏まえて、新たな国保財政健全化計画を早期に策定すべきと考えます。町長は、この状況をどの様にとらえ関係部局へどの様な指示をおこないましたか。</p>	<p>町長</p>

	<p>(2) 現在、中国（武漢市）から広がった新型コロナウイルスの影響で世界経済に大きな影響が出ています。当然国内経済への影響も避けられず、交付金の大きな目減りも考えられます。町長は、現状をどの様に捉えていますか。</p> <p>(3) 身を切る財政計画には限りがあり、前定例会において、RPAの導入による職員の業務改善を行う事で、コスト削減や業務の質の向上につながると先進自治体の所管事務調査内容を含め提案しました。業務軽減・効率を含め早速検討したいとの答弁でした。現在、どの様な検討が行われていますか。</p>	
<p>2. ふるさと納税について</p>	<p>ふるさと納税は、本町の新たな財源やまちおこしに、必ず大きな力となる。その思いでこれまで約4年にわたり、調査研究をかさね、本議会においても多くの議論や提案をしてきました。現状はまだまだではありますが、少しずつ努力の兆しは見えています。以下の件を伺います。</p> <p>(1) 令和元年12月末日時点の納税件数と納税額を伺います。</p> <p>(2) 返礼品の数も大分増えてきましたが、その要因を伺います。</p> <p>(3) 昨年度の結果から、税が他自治体に奪われて、財政健全化に向けた取組の足かせになっています。やはり、特化した職員を配置し取り組まなければならないと考えます。町長はこの事態をどの様に捉え、どうすべきだと考えていますか。</p>	<p>町長</p>
<p>3. 自転車シェアリングサービスについて</p>	<p>昨年11月、宜野湾市とプロトソリューション、オープンストリートは、電動アシスト自転車のシェアサイクル事業(CYCYサイサイ)の共同実施に関する協定書を締結しました。専用駐輪場を公共施設に設置することで、公共交通機関の空白地帯を埋め、交通渋滞緩和や交通弱者の利便性向上を図る目的であります。以下の件を伺います。</p>	<p>町長</p>

	(1) 本町においても、県道38号や那覇北中城線等の慢性的な交通渋滞や、てだこ浦西駅のアクセス等に役立つ手段として効果が期待できるものと考えます。本町も取り組むべきと考えます。町長の考えを伺います。	
質問者	⑥ 大城純孝議員	質問の相手
1. 令和2年度施政方針について	<p>(1) 執行体制と行財政の確立について、ふるさと納税については、民間事業者との連携で自主財源の確保とあるが、その内容はどう強化し、具体的に金額をどのように目指すのか。</p> <p>(2) 平和で人間性豊かなまちづくりについて、国際交流事業の推進の中で、10月30日の世界のウチナーンチュの日に向け、移民の歴史や多文化共生の発信とあるが、どういうことをするのか伺います。</p> <p>(3) 安全で環境にやさしいまちづくりについて、リサイクルヤードの整備計画を策定するとあるが、どう整備するのか伺います。</p> <p>(4) 豊かで活力のあるまちづくりについて、道路網及び排水施設整備の中に、シンボルロード（兼久安室線）についての記載がないが、どうなっているのか伺います。</p> <p>(5) 都市基盤施設の整備について、兼久マリンタウン線沿線地区の沿道利用型施設用地への用途地域の変更に取り組むとあるが、状況はどうなっているのか伺います。</p>	町長
2. 那覇広域都市計画区域を検討する協議会について	<p>県は、2月14日の那覇広域都市計画を検討する協議会の中で、「市街化区域を段階的に拡大」とあるが、協議会での本町の対応と方針はどう示したのか伺います。</p>	町長
3. 国道329号線のバイパス道路について	<p>(1) バイパス道路決定した後、南部国道事務所との協議が行われたのか伺います。</p> <p>(2) 国道の沿道の土地利用について、本町はどう考えているのか伺います。</p>	町長

4. 環境保全対策について	<p>(1) 本町が進めている兼久東崎線に現在放置されている車両があり、兼久マックスバリュー前に約 18 台、コクヨ側のマリンタウンに向けての道路に約 18 台、合計 36 台の放置車両があるが、町は確認しているのか。対策はどのようにしているのか伺います。</p> <p>(2) 兼久地域には上記車両の荷台等、産業廃棄物の投棄があるが、どう指導しているのか伺います。</p>	町 長
5. 新型コロナウイルス対策について	<p>(1) 新型コロナウイルス対策について、どう対応しているのか伺います。</p> <p>(2) 現在、国からの要請で全国的に小中高が休校になっていますが、教育委員会での新型コロナウイルスの対応を伺います。</p>	町 長 教育長
質 問 者	⑦ 宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 感染症対策・防災について	<p>新型コロナウイルスの危機感が高まる中、マスクを中心にデマもあって様々な商品が品薄となっている。他市町村では防災備蓄品のマスクを医療機関に配布するなどの対応をしているが西原町ではどうか。医療機関からの要望はあるのか。また、防災備蓄品としてマスク等足りないものはないか。</p>	町 長
2. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について	<p>農水産物流通・加工・観光拠点施設もいよいよテナントの業者選定に入っていると思うが、以下伺う。</p> <p>(1) 募集業種と募集している数。</p> <p>(2) 地産地消が大前提であるが農業・漁業についてはどのような方針で選定されるのか。</p>	町 長
3. 町長公約・町長選挙について	<p>(1) 上間町長の公約である「給食費の無償化をめざす」「就学援助の拡充」「敬老祝金」について見解を伺う。</p>	町 長

<p>4. 環境衛生対策について</p> <p>5. 土木・土地 区画整理事業について</p>	<p>(2) 今回の町長選挙では、どのような人材が町民に求められていると考えているか。</p> <p>1 1月に総務財政常任委員会視察で不法投棄の現状確認を行った。町民と一緒に環境を守ろうと示していくためにも、町有地の環境を整えることは非常に重要なことと感じた。以下伺う。</p> <p>(1) 池田の泉小の不法投棄を取り除くには、いくら予算がかかるのか。</p> <p>(2) 今定例会においてゴミ袋の料金が改定されたが、この収入はごみ処理費以外の使用は制度上可能なのか。</p> <p>町民の福祉向上や町財政を好転させるためも、土木・土地区画整理事業は大変重要であり、まちづくりの根幹である。事業を進めていくにあたって一番の課題は補償交渉であると考えている。以下伺う。</p> <p>(1) 過去5年間の年度別実績。道路事業・区画整理事業における各事業別の補償件数・補償額・補償担当者数、また、両課の補償担当職員の数。</p> <p>(2) 補償交渉は外部へ委託する事例もあるとお聞きですが、西原町ではどうか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑧ 屋 比 久 満 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 西原さわふじマルシェについて</p>	<p>日本や世界では、新型コロナウイルスが猛威をふるっておりますが、西原町でも小学校・中学校が臨時休校になっており、混乱を招いております。</p> <p>中国が風邪を引けば、世界が風邪をひくという言葉のとおり、今世界の経済等に影響を及ぼしております。資材の高騰で調達が困難になっているとのことですが、そこで以下について、質問いたします。</p> <p>(1) 今年の12月開業予定ですが、工事の進捗状況をお聞きします。</p>	<p>町 長</p>

	<p>(2) J Vの一業者が減になっておりますが、工事に影響はないかお聞きします。</p> <p>(3) 開業に向けて、指定管理者のJ Aと連携して、町民へどのような周知や、ワークショップ等を開催しているのかお聞きします。</p>	
<p>2. 那覇広域都市計画について</p>	<p>(1) 前回は質問しましたが、本町の市街化区域と、市街化調整区域をお聞きします。</p> <p>(2) 昨年の8月に協議会を設置していますが、同協議会の進捗状況をお聞きします。</p> <p>(3) 現在、西原西地区の都市計画の工事を行っておりますが、工事の進捗状況及び、何年後に完成するかお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. M I C Eについて</p>	<p>(1) 県は、同施設について予算を計上しておりますが、進捗状況をお聞きします。</p> <p>(2) 町長は、町所有の用地を、副知事へ売却要請しておりますが、面談内容と成果をお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 敬老祝金廃止について</p>	<p>(1) 町長は初当選時に敬老祝金について、一丁目一番地であったと思うが、何故、いったん休止にしたかお聞きします。</p> <p>(2) 前回の選挙でも、相手候補が敬老祝い金を公約に掲げて、その後公約に追加したのに、舌も乾かずうちに休止にするのか？勇退を表明したのに、休止については、次の町長が判断すべきと思うが、考えをお聞きします。</p> <p>(3) 当選時の、敬老祝い金は、確か75歳から毎年支給であったと思うが、各年代の支給額と、支給総額をお聞きします。</p> <p>(4) 3選を支持した敬老祝金を頂いている先輩方への心境をお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 職員の住居手当について</p>	<p>(1) 住居手当を支給されている職員の数と、支給額をお聞きします。</p> <p>(2) 何故このような財政状況下の時期に住居手当を見直したのかお聞きします。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑨ 仲 松 勤 議 員	質問の相手
1. 土地区画整理事業について	<p>西地区区画整理事業について、多くの地権者からの要望により「固定資産税」「仮換地の使用収益」「土地区画整理事業法」「他市町村との相違のある減免率」などの課題が浮き彫りとなったと思います。我が町西原の発展に欠かせない区画整理事業でありますので、まずもって、そのひとつひとつの根拠について再度確認をさせていただきます。</p> <p>(1) 西地区区画整理事業については、平成 21 年 12 月 21 日付で事業区域内に仮換地通知を送付しております。(西区第 296 号) このことについて問います。</p> <p>ア この仮換地指定の区域は、全面積で何ヘクタールか。</p> <p>イ 何人の地権者が送付対象となっているか。</p> <p>ウ 仮換地指定通知書の根拠は、どの法律に基づいたものか。</p> <p>エ 通知書に記された土地の使用に関して、その扱いはどのように定めたか。</p> <p>オ 仮換地指定通知を受けた土地は「使用収益のない期間、その価値・資産価値のない土地」としたと理解してよいか。</p> <p>カ 土地区画整理事業法第 101 条 1 項の記載全文を述べ、どのように思われるか。</p> <p>キ 通知を受けた土地は工事も始まらない時期から、固定資産税の減免 30%対象となっているのか。</p> <p>(2) 西地区区画整理事業区域内の仮換地中の宅地において、従前地から引き続き宅地としての使用を継続している土地はありますか。</p> <p>(3) 西地区区画整理事業の区域内の土地において、使用収益が開始できるようになった土地・建物はどれくらいあり、また税収入の対応はどのようになっていますか。</p> <p>(4) 西地区土地区画整理事業は上原・棚原地区区画整理事業と同様の取り扱いであるとのこと、そこで問います</p> <p>ア 上原・棚原地区の区画整理事業による仮換地指定日と換地処分日を問います。</p>	町 長

<p>2. 中部広域へ 変更要求について</p>	<p>イ 減免期間は、40ヘクタールに及ぶ区域全域が一斉に行われたか。</p> <p>ウ 工期においては、随時使用収益の出た土地があったと思われませんが、固定資産税との整合性はありましたか。</p> <p>(5) 本町の区画整理事業中の固定資産税の換算について問います。これまでも述べたように、仮換地中で使用収益のない土地の固定資産税を100%減免している他市町村では、工事の進捗状況は年次ごとに動くため、毎年申請をすることでその整合性を図っています。現況確認と申請確認は当然基本方針となるべきと思いますが、前回答弁時、本町では申請を依頼していないとの返答がありました。</p> <p>ア 本町においてはどのようにして整合性を図っておりますか</p> <p>イ 本町では固定資産税に関して、現況主義及び申請主義は全くの除外がされる状態と理解してよいでしょうか。</p> <p>(6) 西地区区画整理事業の完了までの年次事業計画、年次予算を問います。</p> <p>西原町の活性化・発展を鑑みた土地利用やまちづくりの為に、住宅や産業施設の開発要望を強く求めるため、現状の「那覇広域」から「中部広域」への変更要求を要請します。</p> <p>(1) 「那覇広域」と「中部広域」それぞれに属する具体的なメリット・デメリットは何であるか詳細を問います。</p> <p>(2) 広域問題について、県との意見交換会があったと思われませんが、町長の意見内容と県の対応はどのような内容であったか問います。</p>	<p>町 長</p>
------------------------------	--	------------

質問者	⑩ 長 浜 ひろみ 議員	質問の相手
1. 西原町総合計画の策定について	<p>(1) まちづくりの未来像と今後 10 年間のまちづくりにおける取り組み内容を定めた計画の策定の必要性について。</p> <p>(2) モノレール浦西線開通の講演会の中で、講師として参加して下さった浦添市の課長さんのモノレール浦西線導入計画の講演の中でも総合計画の話がありました。西原町も策定すべきと考えるが。</p>	町 長
2. 西地区区画整理事業について	<p>(1) 導入当初の計画と事業の遅延の要因について。</p> <p>(2) 西地区区画整理事業の新たなる計画について。</p> <p>(3) 事業が延長したことによる、国庫補助等変更等について。</p>	町 長
3. 令和 2 年度施政方針から	<p>(1) 敬老祝金を今年度実施した場合の予算について。</p> <p>(2) 西原町観光振興基本計画の進捗状況について。</p>	町 長
4. 難聴と認知症の関連（聞こえの役割）について	<p>(1) 補聴器の役割と補聴器補助について。</p> <p>(2) 高齢期聴覚補助の対象となる要件と対象者数について。</p> <p>(3) 中・高齢期就労促進をめざすため、補聴器補助の必要があると考えるが。</p> <p>(4) 認知症の予防をめざすため、補聴器補助の必要があると考えるが。</p>	町 長
5. 安心安全の交通安全対策について	<p>安心安全の通勤と通学のために、町道に自転車専用の道路を設置するべきではないか。</p>	町 長
6. 引きこもりについて	<p>中高年の引きこもり対策を聞く。</p>	町 長
7. 指定難病の方への支援について	<p>(1) 町内における指定難病の患者数と支援内容について。</p> <p>(2) 網膜色素変性症の方が使用する特殊な眼鏡の日常生活用具への指定について。</p>	町 長

<p>8. 保育園と幼稚園幼児教育無償化について</p> <p>9. 産後ケアについて</p> <p>10. 防災無線について</p>	<p>(1) 保育料の無償化について対象者数と対象要件。 (2) 利用者、事業者ニーズについて。 (3) 今後の取り組みについて。 (4) 待機児童の数と解消にむけた取り組み。 (5) 幼稚園教育の無償化について、今後の課題と取り組み。</p> <p>保健指導や相談等、現在実施している施策について。</p> <p>新型コロナウイルス対策に伴い、小中学校の休校、低学年の受け入れ、幼稚園や幼稚園給食、保育所、学童保育の通常通りのお知らせ、公共施設の休館等を町民に知らせるための利用について。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑪ 大 城 誠 一 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 令和2年度の施政方針について</p>	<p>(1) 社会保障関係事業や今年度から導入する会計年度任用職員制度への対応をはじめ、地方分権による権限移譲や一括交付金などにより、事務事業や行政需要は年々増大している。これに加え、国民健康保険の赤字問題が大きいのしかかっており、本町の財政状況は緊急的な処置をとらざるを得ない状況になっていると述べているが、その対応策としてどういうことを検討しているのか。</p> <p>(2) ふるさと納税は、民間業者と連携しながら返礼品などの充実を図り、自主財源の確保に努めると述べているが、連携先と目標額は。</p> <p>(3) 児童生徒一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい情報環境づくりのため、児童生徒一人1台タブレット整備を行う GIGA スクール構想実現に向け取り組みますと述べているが、事業内容について質問する。</p> <p>(4) 令和2年度より始まる第2期西原町子ども・子育て支援事業計画に基づき、さらなる児童福祉の充実を努める。保育の充実としては、保育士確保に向けた2つの事業に取り組むと述べているが、その事業について質問する。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 西原町のまちづくりについて</p>	<p>徳佐田地区土地区画整理事業（組合施行）について当該事業は、令和元年7月25日に開催された説明会資料によると、平成28年度に基本計画書策定の為の調査計画業務を実施し、「土地利用現況及び土地利用計画、資金計画（収入、支出）」を策定、平成28年11月に沖縄県都市モノレール企画班と「徳佐田地区土地区画整理の事業区域の考え方について」調整の結果、都市計画マスタープランから整合を図るのが前提なので、当該地区から隣接する南側（仮称B地区）について、区域外にすると国へ説明する際、非常に難しくなるとの指摘で、B地区を追加されたとある。町として、仮称A・B両地区を事業化に向けていく場合には、B地区の地権者意向調査や説明会を行う必要がある。事業化するには多額の費用の支出が見込まれるとされている。</p> <p>(1) 事業着手段階から仮称A・B両地区を一括して取り組む必要があったのではないか。A地区を先行した理由について質問する。</p> <p>(2) A・B両地区を事業化するには多額の費用の支出が見込まれるとされているが、どのような事業を行うのか、また費用がどれくらいかかるのか質問する。</p> <p>(3) 徳佐田地区の皆さんは、沖縄都市モノレール浦西駅周辺の賑わいのあるまちづくりに大きな期待を持ったと思う。そのため、土地区画整理事業を含め当該地区に見合った整備手法を早期に検討し、当該地区の皆さんの期待に応える必要があると思うが、どうか。</p>	
<p>3. 新型コロナウイルスの対応について</p>	<p>新型コロナウイルス感染対策として、安倍首相が全国の小・中・高校の臨時休校を決定し、各都道府県に要請したことにより、現場では「預け先のない子供たちをどこが受け入れるのか」対応に苦慮している。</p> <p>(1) 町内幼稚園、小中学校での対応状況は。</p> <p>(2) 厚生労働省は、小学校の臨時休校に伴い、放課後児童クラブに原則開所するよう要請している。町内放課後児童クラブの対応状況について、また開所した場合の運営費について質問する。</p>	<p>教育長</p>

質問者	⑫ 喜納昌盛 議員	質問の相手
1. 町政全般について	<p>(1) 国の施策である「働き方改革」が今年度の労働時間法制の見直し、次年度は雇用形態に関わらない公正な待遇の確保のもとに「同一労働同一賃金ガイドライン」も示され動き出す。西原町も昨年の9月議会で「西原町会計年度任用職員に関する条例」が制定され実施されることになった。そこで今までの嘱託、臨時職員等の採用形態と新たな会計年度任用職員制度の違いは何か。</p> <p>(2) 「西原町耕作放棄地解消対策協議会」の解散総会、総括は行われたのか。</p> <p>(3) 次年度の「海外移住者子弟研修生受入れ事業」の概要は。</p> <p>(4) 次年度の町民交流センターの運営形態は。</p> <p>(5) 去る2月8日の土曜日から9日の日曜日にかけて西原町文化協会主催の「第2回子ども文化祭」(展示・舞台部門)が開催された。500人近い子ども達が参加・出演し華々しく終えた。子ども達は、学業は勿論、スポーツや文化、そして、友だち、地域との様々な交流・活動を通して成長していく、その事が最も大事なことはないだろうか。そこで、子ども達の情操教育、歴史や文化を学ぶ一つ的手段として、以前にも提案した町内小・中学校での「琉球舞踊鑑賞会」を復活させてはどうか。首里城との関わりが深い西原町は色々な意味でその有利な環境にあると思うが。</p> <p>(6) 西原町の工業団地内にある産業廃棄物処理施設の建て替え申請が県に出されていると聞くが、町当局はその実情を把握しているか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>

質問者	⑬ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政について	<p>施政方針について</p> <p>(1) 4月1日から導入する会計年度任用職員制度について、条例が議会に提案されましたが、働く時間が7時間だったり、6時間だったりすると聞いております。ほかの市町村では、7時間と一定していると聞きます。財政的な理由があつての事だと思うが、働くものからすると生活の問題から収入が少ないと別の仕事もする者がいたりする事を考えると、7時間必要だと思うがその点どのように理解しますか。</p> <p>(2) 環境保全対策の推進について、「不法投棄を未然に防ぐため、看板を設置するとともに、関係機関と連携し環境パトロールを実施します。」とある。現実の問題として、県営西原団地の道路に駐車している軽トラックには、ちりが山積みされているが、担当課はその対応をどのようにやっているか。車検切れの車が2～3台放置されたまま何ヶ月も経っている。</p> <p>(3) 地域福祉活動の推進について、「地域で支えあい、助け合いながら暮らすことのできる地域福祉推進体制の充実に取り組みます。」とある。具体的には各自自治会の強化と思うが、どのように実行に移しますか。</p> <p>(4) 農業の振興について、農水産物流通・加工・観光拠点施設は令和2年12月にオープン予定となっています。この施設に出荷できる西原町の農産物は、何%可能と試算しておりますか。</p>	町 長
2. 教育行政について	<p>町内小中学校における新型コロナウイルスの対策について</p> <p>(1) 全国一斉の要請を受け、3月3日から休校に踏み切ったが、児童生徒の学力低下について教育委員会としてはどのように分析しておりますか。</p> <p>(2) 休校中に登校を許可した下級生の児童生徒の対応について、学校現場にはどんな課題があり、その対応は十分にできておりますか。</p> <p>(3) 学校行事の卒業式および修了式では、どのような問題がありますか。</p>	教育長

	<p>(4) 学校給食費とか学校における父兄との間に起きる金銭問題は、うまく処理できる方向で進んでいますか。</p> <p>(5) 学校給食については、給食センターとの間に牛乳等の納入業者が多数存在すると思いますが、その件の対応はどのようになっていますか。その解決については、文部科学省および厚生労働省との関連はどのようになっていますか。はっきりしている範囲で答弁されたい。</p>	
質問者	⑭ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 小学校の英語教育必修化について	4月からは、現在5・6年生の外国語活動が3・4年生となり、5・6年生は英語が正式に教科となるということですが、具体的な内容と準備状況を伺います。	教育長
2. 就学援助制度について	<p>(1) 入学準備金の入学前支給への見通しを伺います。</p> <p>(2) 支給項目の学校指定医療費の一つに虫歯がありますが、その支給状況を伺います。</p>	教育長
3. PFI について	<p>12月議会において、PFIを前向きに検討していることに対して不安を感じ、1月の財政の研修会でPFIについての分科会に参加してきました。</p> <p>PFI法は、1999年に立法されてから、2011年、2013年、2015年、2018年に改正され今に至ります。企業は利益を生み出すことが目的となるはずで、利益にならないとなれば撤退もしています。ヨーロッパでは、公から民への動きが民から公への動きになっている中で、日本では2018年以降、逆行の動きが強まっているのではないかと思います。町の見解をお聞かせください。</p>	町 長
4. 再生可能エネルギーについて	地球温暖化に対する「パリ協定」や「SDG s」などの定着により、再生可能エネルギーに対する関心が高まっています。西原町でも地元企業や町民と一緒に自治体新電力（町の出資は5%程度）を立ち上げることによって、エネルギーの地産地消、耕作放棄地へのソーラーシェアリングなどによって、町の活性化にもつながるのではないかと思います。いかがでしょうか。	町 長

質問者	⑮ 平 良 正 行 議 員	質問の相手
1. 施政方針について	<p>(1) 環境保全対策の推進で、ごみ減量の意識啓発を図ります。また、南部広域行政組合が所有する旧し尿処理場跡地の用地取得を進め、リサイクルヤードの整備計画の策定に着手します。と謳っている。現在地のリサイクルヤードは傾斜地で使い勝手が悪く、町が用地取得を進めている場所は平たん地でヤードとしても良い環境だと思います。シルバー人材センターの会員も、今後の整備計画の策定に期待しています。そこで整備計画の内容を伺いたい。</p> <p>(2) 施政方針で、農業施設導入や農業振興に関する補助を実施すると謳っているが、農業施設補助はどのような補助事業を導入予定なのか伺いたい。</p>	町 長
2. 区画整理事業について	<p>(1) 西地区土地区画整理事業の進捗状況について、以下の件について伺いたい。</p> <p>ア 令和元年6月議会で、完了予定年度を平成29年3月から令和4年3月に変更している。令和元年9月議会で事業完了予定年度は令和8年度目標としているが、予算の確保及び補償交渉の状況によっては、さらに延びる可能性があります。と答弁している。延びる原因は、予算と補償交渉が原因か。それ以外の原因もあるのか伺いたい。</p> <p>イ 西地区居住者へ家賃補助をしている補助額、また町の単費世帯数と金額も伺いたい。</p> <p>(2) 徳佐田地区土地区画整理事業について、徳佐田川から北側の10.4ヘクタールは12月議会で財政が厳しいので、徳佐田地区の区画整理事業を当面休止させていただき、今後財政の目途がつけば取り組んでいきたいと答弁しているが、財政だけの原因か、またそれ以外の原因もあるか伺いたい。</p>	町 長
3. 死亡に関するワンストップ窓口の開設について	<p>平成31年3月議会で、町長は「本町で十分活用しながら住民サービスにつながるということであれば、その実現の方向でぜひ検討させていただきたいと思います。」と前向きな答弁をしてくださいました。検討した結果を伺いたい。</p>	町 長